

フルート四重奏大束中学校音楽部 4年連続金賞受賞 ·卜四重奏

昨年12月23日に開催された「第42回宮崎県アンサンブ ルコンテスト」で大束中学校音楽部 (谷口美智子顧問) が、フルート四重奏で金賞を受賞しました。

受賞したのは、左から星田夏希さん(3年)、石黒六 の4人。コンテスト前には、指導者の井手純子さんのも と猛練習を重ね、本番に臨みました。4人は「練習は大 変だったけど、大束中としては最後のコンテストで金賞 を受賞できてよかった」と話していました。



駅市第 伝町 7 《伝競走大会》 田村対抗 第7回宮崎県

1月9日、「第7回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会」が、 宮崎市の県庁前を発着する12区間39.2キロで開催されま した。市郡、町村の2部門に、県内全26市町村から過去 最多の44チームが出走。串間市チームは、市郡の部20チー ム中19位と昨年より順位を二つ落としましたが、チーム 一丸となった懸命な走りでタスキをつなぎ切りました。

「堀内孝雄in串間」串間市文化会館プ

ゼンツ

開催のお知らせ



日時=3月5日(日)

開場12時半 開演午後1時 会場=串間市文化会館大ホール

入場料= 5 席3,000円 A席2,500円 (全席指定)

チケット発売日=2月1日(水) 問い合わせ先

串間市文化会館☎72-6333

の荒波。 ぬ災難に見舞うことだってあ 馬鹿にして跳び越すと、思わ いる… とても大切なモノみたいです の世渡りに役立つこともある。 這いで登ってきた。 り切って感無量。 を願います。 きっかけになってくれること ね。この広報紙が見つかる いてきた道を参考に、その後 行き着けば視界も広がり、 ●百野達夫さん 4切って感無量。一息ついて私の人生路で80の階段を登 階段が少なく低いと思い小 登る階段が多く高いほどに 振り返れば途方もない 生の階段 険しい階段を四つん 人生 歩

ランドです。

これは亡き母か

ごく大切にしていた物です。 らの最後のプレゼントで、す

持って帰った方、お願いで

ラサルディ』でイタリアのブ

しゃれ傘です。ブランドは『ト

色はベージュでスリ

ムなお

を取りました。

通じて見つかれば幸いとペン

たが見つからず、この市報を な場所で聞いたり探したりし かも分かりません。

いろいろ

いろいろな声をお寄せください。このページは読者の皆さんからの声にふれあう場です。 亡き母の形見ということで めた快感は大きい

まっては見上げて自問自答。 み外したらやり直し、 く前向きに階段を進みましょ 新年も迎えた。希望を大き

前なのですが、

串間のスト

--?病院?で傘を忘れまし しかし、どこで忘れたの

こんにちは!

年ぐら

●串間の果林さん

傘を探しています

読者の

せま

にあ

のことが起きたとき対応でき とがある人は多いと思いますしろ」という言葉を聞いたこ という悪循環に陥りかねませ かりを求めていると、 失敗を恐れるあまり安定ば ますます失敗してしまう

るぐらいになりたいですね。 をして周りを俯瞰して見られ できるかぎりいろんな経験

「若い時にたくさん失敗を 想定外

に近いのでしょうか。 重ねて見ている自分がいるこ ないのですが、 ので全て理解できるとは言え ともあるので、そういうこと まだ親になった経験がない

私は毎日行くので助かります。 りげなく返却してくださると、

●河野浩泰さん

私たちはよく親となったら

想いを重ねて生きる

よろしくお願いします。

りぐち本店』の店員さんにさ すから返してください。『ほ

> な山坂を越えれば、 坦な道を選ぶのは人の常。 もっている。階段を尻目に平 高いの階段もそれぞれ 階段を登り続けるもの。低 も目安が付きやすく、 八は誰もが目標に向かって 次の難題 登り詰 特長を 急

人生に携わる心の階段も踏 立ち

けたり、 例えば、 んばれー、 には100メー

自分の昔の保育園児や小学生 なりました。 走った姿にエー のと同時に、 るのだと最近よく思うように いうこの当たり前のことに、 時間は過去へは戻れないと

あの頃に。 激して涙ぐむ。

帯で写真を撮ったりします。 などに行くようになります。 ○○ちゃん」と呼び掛 最近ではビデオや携 小学1年生の子ども がんばれー、 トル走で「が

どもにエール、 これは現在の自分たちの子 過去に自分が 応援している ルを送ってい

今年も完熟きんかん「たま

の時代だった、 し自分自身を我が子に想い重 あの過ぎ去り

ねてエールしているのだと。 だから1位でもビリでも感 自分の過去の

他人に自分を

高い

子どもたちの運動会、 体育祭

広報コラム

たまたま学校」などのイ 校長として招いた「きんかん みの親である古屋修市さんを 協議会が主催し、 かんヌー 串間市でも解禁を祝う「きん たま」の出荷が解禁になっ トが開催された。 個人的にきんかんは、 ボー」やまちづくり たまたま生

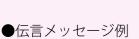
印象が強く、「たまたま」を初 ているそうで、 ビタミンCがたっぷり含まれ ができるのもい めて食べるまでは苦手だっ きも不要で簡単に食べること もの頃食べた酸っぱくて苦 今ではお気に入り。 今の季節、風 。皮には、 皮む ベン た

ことができたらと思うが何分 たまエクセレント」を食べる 邪の予防にもぴったりだ。 ばら売りがあるとう 最上級「たま

投稿募集しています。

下記QRコードをご利用ください(紙面に限りが あるので、すべての投稿を掲載することができ ないことがあります。あらかじめ、ご了承ください)。 ①名前(ペンネーム可)②連絡先

- ③コメントを必ず添えてください。
- ●Eメールアドレス info@city.kushima.lg.jp



じいじ・ばぁばへ

じぃじ、ばぁば、いつもあ りがとう。たくさんたくさ ん長生きして、一緒に遊ん でね。

お便りお待ち しています。

アビちゃん



日時=2月19日(日)午後6時開演

- 会場=串間市文化会館大ホール 入場料=大人2,000円、高校生1,000円
- チケット販売=串間市文化会館
- 問い合わせ先=大乃屋☎72-6323

広報 くしま20 21 Kushima City Public Relations, 2017.2, Japan